

概要

PT からの交流電圧信号を計装統一信号に変換する低コスト・省スペース形の交流電圧トランスデューサ(PT 変換器)です。

- ▽ 歪波形に強くインバータ電流も正確に測定
- ▽ AC85~264、DC85~143V のマルチ電源搭載
- ▽ 低コスト・省スペース・軽量・低消費電力でトータルコストと環境負荷を同時に削減

ご発注形式

型式番号
MS4421-□□□
① ② ③

仕様

入力部仕様

① 入力信号 (ご指定下さい)	<input type="checkbox"/> 0~150V AC 1 <input type="checkbox"/> 0~300V AC 2 <input type="checkbox"/> 0~86.6V AC 3 <input type="checkbox"/> その他 4
周波数	50/60Hz 共用
消費電力	測定入力:0.3VA 以下 電源入力:2VA 以下
連続過負荷	定格入力電圧の 1.2 倍
瞬時過負荷	定格入力電圧の 2 倍(10 秒間)

出力部仕様

② 出力信号 (ご指定下さい)	<input type="checkbox"/> 4~20mA DC (負荷抵抗 600Ω 以下) A <input type="checkbox"/> 0~1mA DC (負荷抵抗 10kΩ 以下) B <input type="checkbox"/> 1~5V DC (負荷抵抗 1kΩ 以上) C <input type="checkbox"/> 0~5V DC (負荷抵抗 1kΩ 以上) D <input type="checkbox"/> 0~10V DC (負荷抵抗 1kΩ 以上) E <input type="checkbox"/> 指定レンジ Z
--------------------	--

電源部仕様

③ 補助電源 (ご指定下さい)	<input type="checkbox"/> AC85~264V/DC85~143V 1 <input type="checkbox"/> DC20~30V (+¥10,000) 2 <input type="checkbox"/> DC40~60V (+¥10,000) 3
--------------------	--

基本価格

¥25,000



機器仕様

構造	ボックス形表面端子構造
接続方式	M4 ネジ端子接続
外箱材質	難燃性黒色樹脂
ゼロ調整範囲	約 5%
スパン調整範囲	約 5%

設置仕様

使用温度範囲	-10~55℃
使用湿度範囲	40~85%RH
保存温度範囲	-40~70℃
衝撃	JIS C 0912 の試験方法 1 による大きさ 490m/S ² の衝撃を取付面を含む互いに垂直な 3 軸を選び、各正逆方向に各 3 回、合計 18 回加えて試験
振動	JIS C 0911 の 4.2 による振動数 16.7Hz、振動変位振幅ピークピーク値 4mm の振動を取付面を含む互いに垂直な 3 軸方向にそれぞれ 1 時間、合計 3 時間加えて試験
取付	壁または DIN レール取付
重量	約 200g

性能

準拠規格	JIS C 1111
許容差	±0.5% (出力スパンに対して)
出力リップル	1%p以下 (出力スパンに対して)
応答時間	0.5秒以内 (90%ステップ入力に対して出力値が±1%以内に到達)
自己加熱の影響	±0.5% (出力スパンに対して)
温度の影響	±0.5% (出力スパンに対して) 周囲温度 23±20°C変化での値
周波数の影響	±0.25% (出力スパンに対して) 定格周波数の±5%変化での値
外部磁界の影響	±0.5% (出力スパンに対して) 400A/mの外部磁界での値
補助電源電圧の影響	±0.25% (出力スパンに対して) 全電源電圧範囲にて
出力負荷の影響	±0.25% (出力スパンに対して) 定格出力負荷の範囲の全域変化での値
波形の影響	±0.5% (出力スパンに対して) 基本波の±20%の第三高調波を含む入力での値
絶縁抵抗	DC500Vメガーで測定 電気回路一括-アース端子間 :50MΩ以上 入力端子一括-出力端子一括 :50MΩ以上 補助電源端子一括-入出力端子一括 :50MΩ以上
耐電圧	AC2000V 1分間加えて試験 ・電気回路一括-アース端子間 ・入力端子一括-出力端子一括 ・補助電源端子一括-入出力端子一括
雷インパルス	電圧波形 1.2/50μs 全波電圧±6kV印加 ・電気回路一括-アース端子間 ・入力端子一括-出力端子一括 電流波形 ±8/20μs 2000V ・出力端子間

端子結線図

端子番号

Terminal Numbers

